

小学校英語(外国語活動)のこれから



ースキル・アップはここからー

1. Classroom English(教室英語)を増やしましょう。

まずはこれから“厳選10フレーズ”!!

- ① では、始めましょう。
- ② 準備はいいですか？
- ③ もう一度言ってください。
- ④ さあ、次の活動にうつりましょう。
- ⑤ だれかやってくれる人、いますか？
- ⑥ 手を挙げてください。
- ⑦ 見てください。
- ⑧ 3人のグループになって。
- ⑨ 終わりましたか？
- ⑩ 今日はこれで終わります。

Now, let's get started.
Are you ready?
Excuse me?
Now, let's go on to the next activity.
Any volunteers?
Raise your hands.
Look at me.
Let's make groups of three.
Are you finished?
That's all for today.

ほめ言葉は使い分け



Excellent!

Wonderful!

Very Good!

Good.

お決まりのフレーズを使い分けると、児童が先生に認められていることを、確かな形で実感することにつながります。自分なりの4フレーズを決めて使いこなしてみませんか!!

Classroom English を使うよさ

- 自然な意味のあるコミュニケーションのために、英語を聞いたり言ったりすることができます。
ex. Your turn. My turn. Oh, no!
- 実際に英語でコミュニケーションをすることで自信がつきます。
ex. I'm a winner! Yeah!
- 生活に身近な言語表現が多く、教室の外への広がりも期待されます。

Short!
Simple!
Easy!



教室英語は

Classroom English を増やそう

- あいさつ
ex. Good morning. How are you? What day is it today?
- ほめる・励ます
ex. That's right! Well done! Nice try! Close!
- ゲーム・活動
ex. Let's sing a song. Make pairs.
- その他、基本表現
ex. Open your textbook to page ~. Close your book.



児童にも Classroom English を

- 視覚的に助けてあげましょう
ex. ピクチャーカード、ポスター
- 体も使って練習してあげましょう
ex. Simon Says ゲーム
- やって見せてあげましょう(デモンストレーション)
ex. ALTと、積極的な児童と
- 児童の日本語には英語で答えてあげましょう
ex. もう1回! ⇒ One more time?!

◇ Simon Says (サイモン・セズ) ゲーム

- ・教師が“Simon Says.”と言った時だけ、指示された動作をするゲーム。
(例)“Simon Says. Touch your ears.”(耳をさわる)
“Touch your nose.”(鼻をさわったら負け)
- ・間違った動作をしたら負け。最後まで残った人が勝ち。
- ・慣れてきたら、教師役を児童にさせてもよい。